

【要点】②直線や平面の位置関係

(1) 直線や平面の決定法

直線 …… 2点が決まると直線が1本だけ決まる。

平面 …… 3点(どの2点も同じ直線上にない)が決まると平面が1つだけ決まる。

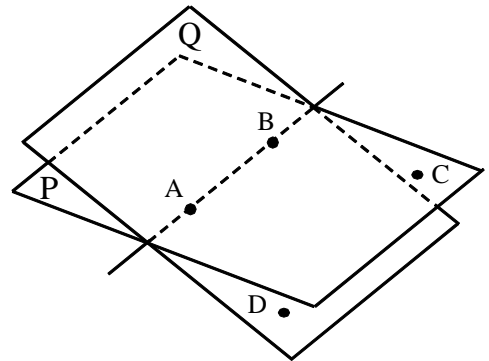
[例]

右図で、

2点 A、B を通る → 直線 AB が1本だけ決定

3点 A、B、C を通る → 平面 P が1つだけ決定

3点 A、B、D を通る → 平面 Q が1つだけ決定



(2) 2直線の位置関係

① 交わる { 垂直に交わる
垂直以外の角度で交わる } の2種類がある。

② 交わらない { 平行
ねじれの位置 } の2種類がある。

※ねじれの位置 …… 空間内の2本の直線が、平行でなく、かつ交わっていないとき、つまり同一平面上にのれないとき、2直線はねじれの位置にあるという。

[例] 右図の立方体において

(1) 辺 AB と平行な辺
→ 辺 DC、辺 HG、辺 EF

(2) 辺 AB と垂直な辺
→ 辺 AD、辺 BC、辺 BF、辺 AE

(3) 辺 AB とねじれの位置
→ 辺 CG、辺 DH、辺 FG、辺 EH

